5月 図書室だより

2026. 5

秩父市立荒川中学校図書室

たっぷりの緑に包まれ、心地の良い風が吹き抜ける５月がやってきました。
体育祭・修学旅行・学総体と次々に行われる行事に向けて、充実した毎日を過ごしていることと思います。
そんな中、ちょっと一息。読書はいかがでしょう？

くまのプーさん　100 周年！

世界中で親しまれている「くまのプーさん」がイギリスの児童小説から生まれて 100 年！
さぁ、豆知識！皆さんはどれだけ知っているかな？（図書室にも「プーさん」の本、あります！）

生みの親（著者）は
Ａ・Ａ・ミルン

プーさんの本名は
『ウィニー・ザ・プー』

ウィニーは動物園のクマ、
プーは白鳥の名前からとった！？



ハチミツは好きだけど
チーズは嫌い！

口癖は「大変だ」
「んーと、んーと、んーと」

ハリウッドに名前が
刻まれている！？

世界に“プーさんストリート”が
存在する！？

本のリクエスト募集しています！

図書室に入れてほしい本がありましたら、図書室髙橋までお知らせください。
できるだけ皆さんのご要望に応えられるように検討いたします。
リクエスト者には優先的に本を渡せるようにしますので、お名前も記入してください。
（＊図書室内のリクエストＢＯＸでも随時募集していますのでご利用ください！）



キリトリ

年＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

本の題名	作者名	出版社	価格

わかる範囲で OK です。

もうすぐの 2026 課題図書が入ります！

「課題図書は夏休みに……。」と言わず、早めに読んでおくのはいかがでしょう？
「課題図書」とは、専門家によって年齢にあった・感想がまとめやすい本が選ばれています。
今のうちに一度読んでおけば夏休みの終わりに慌てることはありません。
そして読んでの感想をゆっくり考える時間も持てるでしょう。
荒川中図書室では毎年＜中学生の部＞３冊・＜高校生の部＞３冊を取り揃えています。
「何を読もうかな？」と迷ったら、課題図書がオススメです。



＜中学生の部＞　各社本紹介より抜粋



発達障害のある双子の姉を持つ葉澄は、何かを諦めるたびに仕方ないと思う反面、胸の奥にモヤモヤがたまっていく。
「きょうだい会」での交流や、かつて仲違いした友達とのやり取りを通じて、自分の未来について考え始める。
障害のあるきょうだいのために生きるのが「みんなにとって」幸せなのだろうか――？

『君の火がゆらめいている』落合由佳・著



中 2 で転校してきたテスは、友だち作りが少し苦手。
得意の手作りお菓子を分けて親しくなる作戦で友だちを作ることに成功する。
ハイレベルな焼き菓子作りコンテストに出場するテスを応援する「チーム・テス」が結成され盛り上がるが、テス自身はひんぱんに襲ってくる腹部の激痛に耐えられなくなってきて……。

『チーム・テスならだいじょうぶ』
カービー・ラーソン&クイン・ワイアット著



命のもとになる水や有機物は、どこから、どうやって地球に運ばれてきたのだろう?
小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウから地球に持って帰ってきた砂は、仮説のひとつを解く大チャンス。
「ぜったいに結果を出してみせる!」

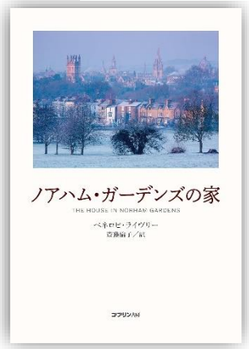
『リュウグウの砂に挑む』伊藤 元雄・著

＜高校生の部＞



運動音痴のキャプテンと骨折した絶対的エース。
ふたりの絆が奇跡を起こす号泣の青春バスケ小説。
怪我をしたエースの親友との友情物語かつ、拗れてしまったスポーツドクターの父親との再生物語。
医師作家がスポーツ小説家としてデビューする決意で筆を取った渾身の一作。

『スウィッシュ!』藤ノ木優・著



高齢の大おばたちと暮らす十四歳のクレア。
ある日、物置のトランクのなかに、人類学者だった曽祖父がニューギニアから持ちかえった彩色された木の板を見つけてから、奇妙な夢～はるか彼方で暮らす、見知らぬ人々の夢～を見るようになり、クレアの心は大きく揺らぎはじめる……。

『ノアハム・ガーデンズの家』ペネロピ・ライヴリー著



広島の被爆少年少女の体験手記を集めた『原爆の子』は、投爆直後の貴重な証言集として、発売当時から国内外に衝撃を与え、現在も読み継がれる。
著者が自らの被爆者人生を振り返りながら、仲間とともに「原爆の子」らがこの８０年をどのように生き抜いたのか、伝える。
最晩年を迎えた執筆者らがいま伝えたいこと。

『平和のうぶごえ～「原爆の子」として生きた 80 年～』
早志百合子・著

他にもあるので、見に来てね。